第 133 回（令和８（2026）年度第５回）公立大学法人公立小松大学教育研究審議会
議事概要

日時　　令和８（2026）年９月９日（水）13 時 28 分～15 時 16 分
場所　　中央第２キャンパス会議室
出席者
（委員）志村委員（議長）、佐川委員、上田委員、香川委員、徳田委員、北浦委員、中子委員、岡村委員、酒井委員、小原委員、髙木委員、北村委員
（委員以外）小松理事長
（事務局）事務局次長兼総務課長、事務局次長兼人事課長、総務課員
欠席者　杓谷委員

１　議事

(1)　議事概要の確認

議長より、資料１に基づき、第 132 回（７月８日開催）教育研究審議会の議事概要案について説明があり、原案通り承認された。

(2)　審議事項

①　公立小松大学創立 10 周年記念事業について

事務局次長兼総務課長より、資料２に基づき、公立小松大学創立 10 周年記念事業についてついて説明があった。重点事業、未来共創プロジェクト事業寄附金募集及び創立 10 周年記念事業推進委員会の設立について、基本的な考え方や今後の進め方など、各取り組みの骨子が示された。また、９月の理事会・経営審議会で承認後、10 月 16 日に第１回推進委員会を実施予定である旨説明があった。審議の結果、原案通り承認された。

②　教育職員の人事について

議長より、資料３に基づき、教育職員の人事について説明があった。審議の結果、原案通り承認された。

③　大学院学則の一部変更について

議長より、資料４に基づき、大学院学則の一部変更について説明があった。審議の結果、原案通り承認された。

④　フィジカル・ウェルビーイング研究センターの設置について

佐川委員より、資料５に基づき、フィジカル・ウェルビーイング研究センターの設置について説明があった。北村委員より、センターの名称が変更になった旨、補足説明があった。酒井委員より、本案件は研究・社会連携委員会でも承認されている旨報告があった。また、佐川委員より、9 月 29 日（火）に学内説明会を実施する旨報告があった。審議の結果、原案通り承認

された。

⑤　学則の一部変更について

佐川委員より、資料６に基づき、学則の一部変更について説明があった。審議の結果、原案通り承認された。

⑥　令和 10 年度入学者選抜における総合型選抜の新設について

佐川委員より、資料７に基づき、令和 10 年度入学者選抜における総合型選抜の新設について説明があった。選抜方法の文言については、末尾を「～に評価します」に統一すること、また女子枠 Q&A の資料については、より分かりやすく修正する旨補足説明があった。上田委員より、国際文化交流学部の出願要件について指摘があり、佐川委員より、事務局において適切に対応する旨回答があった。審議の結果、原案通り承認された。

⑦　令和８年度非常勤講師の追加について

佐川委員より、資料８に基づき、令和８年度非常勤講師の追加について説明があった。審議の結果、原案通り承認された。

⑧　公立小松大学職員勤務時間、休日、休暇等規則等の改正について

北村委員より、資料９に基づき、公立小松大学職員勤務時間、休日、休暇等規則等の改正について説明があった。下記事項について順に審議した。

１）育児・介護休業法改正に伴う対応について（職員勤務時間、休日、休暇等規則の一部改正）
２）夏季一斉休業の導入等について（職員勤務時間、休日、休暇等規則の一部改正）
３）職員給与規則の一部改正について
４）早期退職制度の導入について（職員退職手当規則の一部改正）
５）安全衛生管理規則の制定について
６）ハラスメントの防止等に関する規則の一部改正及びカスタマー・ハラスメント防止等に関する規則の制定について
７）謝金等規程の一部改正について

酒井委員より、例年８月 14 日～16 日は一斉休業になる旨、事前周知を徹底するよう意見があった。北村委員より、早期退職制度の詳細については、募集要項において別途定める旨補足説明があった。また、酒井委員より、最低賃金の引き上げに伴う大学院生 TA の賃金について確認があり、北村委員より、変更はない旨回答があった。審議の結果、いずれも原案通り承認された。

(3)　報告事項

①　会議時間の短縮による教育・研究時間の確保について

議長より、会議時間の短縮による教育・研究時間の確保について報告があり、会議の運営について、下記のとおり方針が示された。

・教授会及び専攻会議は対面開催とし、オンラインは活用しないこと（従来通り）

・学部長選考や教員人事に関することは無記名投票により議決すること
・会議時間は原則 60 分、長くても 90 分以内とすること
・簡易な報告事項は資料提供のみ又は書面開催とするなど、効率化を図ること
なお、本件について、概要をまとめた資料の提示を求める意見があったため、会議終了後に別途資料を共有することとした。

② ボンド大学との大学間交流協定の締結について
議長より、資料10に基づき、ボンド大学との大学間交流協定の締結について報告があった。

③ 令和８年度第１回緊急通報・安否確認システム配信結果について
事務局次長兼総務課長より、資料 11 に基づき、令和８年度第１回緊急通報・安否確認システム配信結果について報告があった。

④ 令和８(2026)年度外部資金実績・研究実績について
酒井委員より、資料 12 に基づき、令和８(2026)年度外部資金実績・研究実績について報告があった。

⑤ 上半期研究業績の報告及び取りまとめについて
酒井委員より、資料 13 に基づき、上半期研究業績の報告及び取りまとめについて報告があった。

⑥ 重点研究「つよみ」の選考結果について
酒井委員より、資料 14 に基づき、重点研究「つよみ」の選考結果について報告があった。

⑦ 令和８年度９月期卒業認定について
佐川委員より、資料 15 に基づき、令和８年度９月期卒業認定について報告があった。

⑧ 前期授業評価アンケート結果について
佐川委員より、資料 16 に基づき、前期授業評価アンケート結果について報告があった。議長より、各学部長に対し、アンケート結果を踏まえ、必要に応じて適切な指導及び対応を行うよう依頼があった。

⑨ 学生の異動（退学・休学）について
佐川委員より、資料 17 に基づき、学生の異動（退学・休学）について報告があった。

⑩ 令和８年度９月期修了認定について（大学院）
議長より、資料 18 に基づき、令和８年度９月期修了認定について（大学院）報告があった。

⑪　令和８年度９月期学位記授与式・10 月期入学宣誓式について（大学院）

議長より、資料 19 に基づき、令和８年度９月期学位記授与式・10 月期入学宣誓式について（大学院）報告があった。

(4)　その他

①　配付資料について

議長より、配布資料について報告があった。配布資料は下記のとおり。

・公立小松大学ニュースレターvol.2
・次世代考古学研究センターセミナーチラシ（10/3 開催）
・青松祭チラシ（10/17、10/18 開催）
・シーズ・ニーズマッチングシンポジウム 2026 チラシ（10/28 開催）
・市民公開フォーラム vol.2「ネコの目から見た日本の歴史と文化」チラシ（10/31 開催）
・Tachyon vol.17、Tachyon Academia vol.6

以　上